



「鋼コンクリート合成床版設計・施工指針(案)」

＜中部地区＞講習会開催のお知らせ

鋼コンクリート合成床版(以下、合成床版と略記)は、長支間の床版として高耐久性を有するコンクリート系床版である。合成床版は、底鋼板とコンクリートが一体となって挙動する構造で、少数 I 桁橋や開断面箱桁橋に代表される合理化形式の橋梁の採用とともに新形式の床版として施工実績も増え、年間 20 万 m² 程度施工されている。

今後、合成床版のさらなる発展を目指して、設計から製作、施工、維持管理における統一的な規定の作成および発刊が強く望まれる状況となってきた。そこで、2013 年 4 月、一般社団法人 日本橋梁建設協会から公益社団法人 土木学会への委託に基づき、「鋼コンクリート合成床版設計・施工指針作成小委員会」を設立し、複合構造標準示方書に基づき、指針(案)を作成致しました。

このたび、東京、京都に引き続き、名古屋にて、本指針(案)を紹介する講習会を下記のとおり開催いたしますので、是非、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

主 催：土木学会 複合構造委員会「鋼コンクリート合成床版設計・施工指針作成小委員会」

共 催：一般社団法人 日本橋梁建設協会

後 援：東海構造研究グループ (SGST)

日 時：2016 年 6 月 24 日(金) 13:00～17:00

場 所：名城大学 天白キャンパス 研究実験棟Ⅱ 多目的室

(〒468-8502 愛知県名古屋市天白区塩釜口 1-501)

会場へのアクセスは、<https://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/tenpaku/>をご参照下さい。

定 員：60 名程度 (申込先着順)

参加費：8,000 円(会員)、12,000 円(非会員)、4,000 円(学生) <参加費に書籍代を含みます>

申込方法：

学会誌綴込みもしくは土木学会ホームページ内(<http://www.jsce.or.jp/event/active/form.pdf>)の「本部参加申込書」に所定の事項(特に、行事コード番号)を明記のうえ、研究事業課行事担当宛にFAX<FAX番号:(03)3355-5278>でお申し込み下さい。申込到着後、開催1週間前までに「参加券」をお送りします。土木学会個人会員の方は土木学会ホームページ(<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>)から申し込みが出来ます。

※申込みに関してのお願い

- (1) 申込締切日前に定員に達している場合がございますのであらかじめご了承ください。なお、締切日以降の事前受付はいたしません。ただし、定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場で受付いたします。
- (2) お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日の1週間前までに下記「申込問合せ先」にご連絡ください。ご連絡がない場合は、参加費を徴収させていただきますのであらかじめご了承ください。
- (3) 申込みをされる前にご送金いただくことはトラブルの原因となりますので固くお断りいたします。

申込締切日：2016年6月15日(水)

スケジュール

13:00～13:10	開会挨拶
13:10～13:40	鋼コンクリート合成床版の現状
13:40～14:10	要求性能と構造計画
14:10～14:30	ずれ止め
14:30～14:50	作用と構造解析
14:50～15:00	一休 憩一
15:00～15:50	性能照査の前提と各性能照査法
15:50～16:10	施工
16:10～16:40	維持管理
16:40～16:55	質疑応答
16:55～17:00	閉会挨拶

その他：

本講習会は、福岡、札幌(両会場とも、2016年7月)での開催も予定しております。

問合せ先：

公益社団法人 土木学会 技術推進機構

担当：田中 博 (E-mail：h-tanaka@jsce.or.jp)

TEL：(03)3355-3559, FAX：(03)5379-0125

以 上